

授業科目	* 臨床基礎医学実習 (A クラス)				単位	1		
履 修	必修	関連資格	栄養士 管理栄養士 栄養教一種免		ナンバリング	NT11410J		
開講年次	3	開講時期	前期	該当DP	DP1-2 DP2-1 DP3-1 DP4-2			
担当教員	高崎 智子							
授業概要	<p>【実務家教員担当科目】</p> <p>実務家教員として、長年病院に勤務した医師としての臨床経験を活かし、実習を行う。</p> <p>管理栄養士が、医療の現場において、また一般の集団や個人を対象に栄養管理・栄養指導を行う場合、対象者の栄養状態および健康状態を把握した上で、栄養管理や指導内容を設定することが重要である。本実習では、栄養状態および健康状態を把握するために必要な生理・生化学的検査を実際に体験し、その検査の意義について解説する。加えて、医療スタッフとしての管理栄養士を目指すために、基本的な医療面接、身体診察法などを学び、医療現場の実際を理解する。</p>							
学生が達成すべき行動目標	<ol style="list-style-type: none"> 健康状態を把握するために必要な面接法、診察法を習得し、病気の症候について説明できる。 栄養評価に必要な検査法を習得し、その栄養評価上の意義を説明できる。 心電図や血糖値などの生理・生化学的指標を理解し、その検査結果の意味、および疾病に特徴的な異常所見や検査異常を説明できる。 病歴や臨床検査値の結果から、症例の病態を評価し、病気の診断・治療・栄養指導方法を考察できる。 							
達成度評価								
評価と評価割合／ 評価方法	試験	小テスト	レポート	発表(口頭、プレゼンテーション)	レポート外の提出物	その他	合計	備考
総合評価割合	0	0	80	0	0	20	100	
知識・理解 (DP1-1)								
知識・理解 (DP1-2)			35				35	
知識・理解 (DP1-3)								
知識・理解 (DP1-4)								
思考・判断 (DP2-1)			45				45	
思考・判断 (DP2-2)								
関心・意欲 (DP3-1)						10	10	
関心・意欲 (DP3-2)								
態度(DP4-1)								
態度(DP4-2)						10	10	
態度 (DP4-3)								
技能・表現 (DP5-1)								
技能・表現 (DP5-2)								
技能・表現 (DP5-3)								
具体的な達成の目安								
理想的レベル				標準的なレベル				
標準的なレベル 1~3 をすべて達成した上で、 4. 病歴や臨床検査値の結果から、症例の病態を評価し、病気の診断・治療方法を考察できる。 5. 他の保健・医療従事者と連携・協働する方法を説明できる。				<ol style="list-style-type: none"> 健康状態を把握するために必要な面接法、診察法を習得し、病気の症候について説明できる。 栄養評価に必要な検査法を習得し、その栄養評価上の意義を説明できる。 心電図や血糖値などの生理・生化学的指標を理解し、その検査結果の意味、および疾病に特徴的な異常所見や検査異常を説明できる。 				
授業計画								

進行	テーマ・講義内容	授業の運営方法	学習課題(予習・復習)	予習・復習時間(分)
1	テーマ:オリエンテーション 感染症の予防対策、および実習の内容、準備、レポート作成について、説明する。 手洗いチェッカーを使って、手洗いの精度を視覚的に確認する。	講義・実習	予習:なし 復習:配布したプリントの内容を理解し、各実習に備える。	復習:30分
2	テーマ:身体診察所見のとり方 診察所見のとり方、聴診器等の診察器具の使い方を体験し、人体の構造と正常所見・異常所見について学ぶ。	講義・実習	予習:1、2年時の教科書、配布プリントを読み、実習内容・方法を理解する。 復習:実習の結果および作成したレポートを確認し、実習の意義を理解する。	予習:30分 復習:30分
3	テーマ:心電図検査 12誘導心電図の検査方法、読み方を解説し、検査を体験する。正常心電図および不整脈等の異常心電図所見について学ぶ。	講義・実習	予習:1、2年時の教科書、配布プリントを読み、実習内容・方法を理解する。 復習:実習の結果および作成したレポートを確認し、実習の意義を理解する。	予習:30分 復習:30分
4	テーマ:運動負荷心電図検査 運動負荷心電図の検査方法、読み方を解説し、階段昇降運動による負荷心電図検査を体験する。虚血性心疾患の病態、心電図所見について学ぶ。	講義・実習	予習:1、2年時の教科書、配布プリントを読み、実習内容・方法を理解する。 復習:実習の結果および作成したレポートを確認し、実習の意義を理解する。	予習:30分 復習:30分
5	テーマ:救命救急法 救命救急法、AEDの取り扱い方を解説し、体験する。心室頻拍、心室細動、死戦期呼吸などについて理解し、一次救命の重要性を学ぶ。	講義・実習	予習:1、2年時の教科書、配布プリントを読み、実習内容・方法を理解する。 復習:実習の結果および作成したレポートを確認し、実習の意義を理解する。	予習:30分 復習:30分
6	テーマ:75g糖負荷試験と血糖コントロール 75g糖負荷試験の検査方法、およびその結果の解釈について解説する。糖負荷試験を体験し、血糖コントロールシステムについて学ぶ。	講義・実習	予習:1、2年時の教科書、配布プリントを読み、実習内容・方法を理解する。 復習:実習の結果および作成したレポートを確認し、実習の意義を理解する。	予習:30分 復習:30分
7	テーマ:症例検討 モデル症例を呈示し、病歴、身体所見、検査所見から病態を診断し、治療法(食事療法を含めて)について検討・討議する。	講義・演習	予習:1、2年時の教科書、配布プリントを読み、主要な疾患の病態を理解する。 復習:症例検討で作成したレポートの内容を確認し、理解する。	予習:30分 復習:30分
8	テーマ:症例検討 モデル症例を呈示し、病歴、身体所見、検査所見から病態を診断し、治療法(食事療法を含めて)について検討・討議する。	講義・演習	予習:1、2年時の教科書、配布プリントを読み、主要な疾患の病態を理解する。 復習:症例検討で作成したレポートの内容を確認し、理解する。	予習:30分 復習:30分
9	テーマ:骨密度検査(超音波法) 骨密度の測定方法、およびその結果の解釈について解説する。超音波による骨量測定装置を使って検査を体験し、骨粗しょう症等の骨代謝異常について学ぶ。	講義・実習	予習:1、2年時の教科書、配布プリントを読み、実習内容・方法を理解する。	予習:30分 復習:30分

			復習:実習の結果および作成したレポートを確認し、実習の意義を理解する。	
10	テーマ: 血圧脈波検査 動脈硬化の指標である血管の硬さ(血管年齢)や血管のつまり具合を測定する方法を解説し、検査を体験する。動脈波伝播速度と動脈硬化との関係について学ぶ。	講義・実習	予習:1、2年時の教科書、配布プリントを読み、実習内容・方法を理解する。 復習:実習の結果および作成したレポートを確認し、実習の意義を理解する。	予習: 30分 復習:30分
11	テーマ: 腹部超音波(エコー)検査 腹部超音波(エコー)の検査方法および診断方法を解説し、検査を体験する。超音波によって評価可能な臓器や疾患について学ぶ。	講義・実習	予習:1、2年時の教科書、配布プリントを読み、実習内容・方法を理解する。 復習:実習の結果および作成したレポートを確認し、実習の意義を理解する。	予習: 30分 復習:30分
12	テーマ: 認知症検査 認知症の種類や症状、検査について解説し、早期発見のために医療現場で導入されているスクリーニング検査を体験する。認知症を疑う特徴的な症状や対応等について学ぶ。	講義・演習	予習:1、2年時の教科書、配布プリントを読み、実習内容・方法を理解する。 復習:実習の結果および作成したレポートを確認し、実習の意義を理解する。	予習: 30分 復習:30分
13	テーマ: 乳がん検診 乳房触診モデルを使って自己触診を体験し、乳がんの基礎知識や乳がん検診、および早期発見の重要性について学ぶ。	講義・実習	予習:1、2年時の教科書、配布プリントを読み、悪性腫瘍やがん検診について理解する。 復習:実習の結果および作成したレポートを確認し、実習の意義を理解する。	予習: 30分 復習:30分
14	テーマ: 禁煙、節酒指導 生活習慣を改善するための支援のポイント、および効果的な支援方法について検討・討議する。	講義・演習	予習:1、2年時の教科書、配布プリントを読み、生活習慣病について理解する。 復習:作成したレポートの内容を確認し、理解する。	予習: 30分 復習:30分
15	テーマ: 実習のまとめ 臨床基礎医学実習の総括をする。それぞれの実習の意義を解説し、実習内容における重要点を再確認する。	講義・演習	予習:これまでの実習内容を復習し、理解する。 復習:各実習で得られた結果および作成したレポートを確認し、各実習の意義を理解する。	予習: 30分 復習:30分
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				

25				
26				
27				
28				
29				
30				
理解に必要な予備知識や技能	臨床基礎医学実習では、これまで学んできた解剖生理学、生化学、病理基礎医学、疾病診断治療学 1・2 を基に、管理栄養士として必要な基礎・臨床医学の実習を行う。したがって、これらの科目を理解しておくことが必要である。			
テキスト	1、2 年生で使用した病理基礎医学、疾病診断治療学 1・2、基礎栄養学の教科書、レジュメを使用する。 「看護・栄養指導のための臨床検査ハンドブック 第 5 版」 奈良信雄 著 (医歯薬出版)			
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	教材:各テーマについて、実習内容・方法をプリントして配布する。			
授業以外の学習方法・受講生へのメッセージ	<ol style="list-style-type: none"> 1. レポートをきちんとまとめる。 2. 教科書やレポートからサブノートを作る。 3. 疑問点を図書館やインターネットで調べる。 			
達成度評価に関するコメント	レポートおよび授業中の質疑応答の内容を重視して達成度を評価する。 評価における「その他」とは、欠席しない、資料を使って積極的に調べる、疑問点を質問する、授業と関係のない私語をしない、などの授業態度によって授業への関心・意欲を評価することを意味する。			